



学校だより

令和 8 年 2 月 10 日
大田区立大森第七中学校
校長 佐藤 圭一

学校評価アンケートにつきまして、ご協力いただきありがとうございました。アンケートは、A：そう思う、B：少し思う、C：あまり思わない、D：そう思わない、の4つの選択肢から1つを選ぶ方式で行いました。紙面の都合上、すべての項目について掲載することができませんが、主要な項目のみご報告いたします。

全ての項目の肯定的評価（A，Bの合計）の割合は、生徒 73.9%、保護者 72.3%となり、昨年度より生徒 8.2 ポイント増、保護者 2.0 ポイント増となりました。

学校経営計画の項目ごとにご報告いたします。

<未来に向けて>

項 目	令和 7 年度		令和 6 年度	
	生徒	保護者	生徒	保護者
七中で自分の学校生活は充実している	75.8%	80.9%	68.6%	77.4%
先生方は熱心に指導してくれる	78.9%	85.1%	70.6%	80.6%
学習評価を次に活かしている	72.7%	70.8%	65.8%	68.6%
先生方は相談等にに応じてくれる	73.8%	75.9%	65.9%	74.0%
進路に関する情報を十分提供してくれる	70.3%	56.9%	59.9%	49.0%
進路について先生と相談する機会がある	63.0%	55.7%	48.9%	54.4%

<学力向上・定着>

項 目	令和 7 年度		令和 6 年度	
	生徒	保護者	生徒	保護者
毎日の学校生活が楽しい	78.8%	85.3%	70.6%	84.4%
七中で自分の学校生活は充実している	75.8%	80.9%	68.6%	77.4%
先生方は熱心に指導してくれる	78.9%	85.1%	70.6%	80.6%
授業は興味をもてて内容を理解しやすい	77.7%	71.6%	66.8%	67.2%
学習の評価を次に活かしている	72.7%	70.8%	65.8%	68.6%
授業を通して学力がついている	74.5%	70.4%	66.9%	67.1%

<生活指導の充実>

項 目	令和 7 年度		令和 6 年度	
	生徒	保護者	生徒	保護者
先生は熱心に指導してくれる	78.9%	85.1%	70.6%	80.6%
先生は公平に指導してくれる	71.3%	＼	64.8%	＼
朝読書の時間を通して読書に親しんでいる	71.4%	＼	67.2%	＼
授業や活動を通して体力がついている	72.2%	64.1%	65.2%	62.7%
決まりを意識して守っている	80.7%	＼	73.5%	＼
自分には良いところがあると思う	69.1%	84.1%	62.5%	84.0%
自ら進んであいさつしている	80.3%	＼	74.0%	＼
「早寝・早起き・朝ごはん」の取組	65.3%	70.2%	61.5%	62.9%
部活動は充実している	67.9%	59.7%	61.7%	59.5%

今 月 の 予 定★:再登校		
日	曜	学校行事など
1	日	
2	月	振替休業日 都立推薦合格発表
3	火	特別時程 専門委員会 Pセブン ★
4	水	③カット ★
5	木	中央委員会
6	金	社会科見学（1）
7	土	
8	日	
9	月	生徒会朝礼 ESAT-J（1）（2）
10	火	私立一般入試（3年④～⑥カット）
11	水	建国記念の日
12	木	特別時程 Pセブン ★
13	金	社会科見学（2）
14	土	
15	日	
16	月	全校朝礼 避難訓練
17	火	考査一週間前（部活原則なし）
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	都立一般入試
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	定期考査Ⅳ（英・理・美） ★
25	水	定期考査Ⅳ（数・国・保体） ★
26	木	定期考査Ⅳ（社・音・技家 1.2年のみ3年は学活） ★
27	金	学力テスト（2）①～⑤
28	土	

笑顔と学びの体験活動プロジェクト 1月31日(土)

1月31日(土)、東京都教育委員会主催「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の一つである『和泉流宗家による狂言鑑賞教室～聞いて、観て、やってみる！～』狂言の解説～狂言鑑賞～お稽古体験&トーク」を開催いたしました。

東京都教育委員会では、東京都内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校にて、学校における体験活動の充実を図り、児童・生徒の積極性や協調性、コミュニケーション力、他者理解など豊かな心の育成につながるよう体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」に取り組んでいます。その一つとして「伝統芸能によるキャリア教育」があります。能・狂言の鑑賞や体験を通じて、伝統文化への理解を深めることを目的としています。

今回は、和泉流二十世宗家 和泉元彌さん、史上初の女性狂言師 和泉淳子さん、十世 三宅藤九郎さん、そして和泉家理事長 和泉節子さんによる貴重な舞台となりました。書籍やテレビ、インターネットなどで見ることはあっても、実際に狂言を見る機会は多くないと思います。今回は狂言鑑賞とワークショップで実際に「口伝」による稽古を体験することができました。学年ごとに稽古の成果を発表する場面では、それぞれの学年らしい活気ある声が体育館に響き渡りました。そして、質問コーナーではたくさんの質問が出て、和泉流の皆さんがそれぞれ丁寧に答えてくださいました。帰りの会では、稽古で学んだ成果が発揮されていたようです。

背筋をのばして、手をお腹にあてて「さ～ら～ば さ～ら～ば」

日本だけでなく世界で活躍する和泉流の皆さんによる、伝統芸能の奥深さ、迫真の演技、心に響く多くの言葉に、会場全員が感銘を受け、深く心を揺さぶられました。

「おおたく学校給食大作戦」

大田区では、1月24日から2月6日の2週間を「大田区学校給食週間」に制定しました。学校給のより一層の充実と発展を図ることを目的に「おおたく学校給食大作戦」が実施され、取組の一環として、「みそ汁の具材」人気投票を行いました。

「好きなみそ汁の具材を3つ投票しましょう。」

【小松菜・玉ねぎ・にんじん・ねぎ・大根・きゃべつ・白菜・えのきたけ・しめじ・じゃが芋・麴・わかめ・油揚げ・豆腐】

その結果、本校では1位わかめ、2位とうふ、3位油揚げとなりました。2月3日(火)の給食で1位から3位の具材をいれたみそ汁を提供しました。人気具材ということもあり、お代わりで並んでいる姿があちこちで見られました。

「おおたく学校給食大作戦」では、他にも大田区発祥の献立である「あげパン」や「たこぺったん」、「海苔を使った献立」等を提供する取組や、東邦大学と共同開発した献立を実施しました。今後も栄養バランスを考えた「安心、安全」な給食を提供してまいります。

「おおたく学校給食大作戦」献立

1月28日(水)「揚げパン」(大田区発祥献立)

2月5日(木)「大田汐焼きそば」「たこぺったん」(大田区発祥献立)

2月6日(金)「かつおのチリソース」(東邦大学と共同開発した献立)